



コミュニティ・スクールだより

学校・地域連携カリキュラムの見直しについて

宇部市では、令和7年度の重点的な取組事項の一つとして「学校・地域連携カリキュラムの確実な実践及び改善」を掲げています。

上半期の学校運営協議会では、多くの学校が「学校・地域連携カリキュラムの見直し」を取り上げ、協議を行いました。地域と学校が目標を共有し、よりよい教育活動を行うためには、学校基本方針を示すグランドデザインと総合的な学習の時間を核とした「9年間の単元配列表」の随時の見直しが必要です。地域とのつながりを生かした体験活動と、そこから発展した探究的な学習が各学校の教育課程に位置づけられ、より豊かな学びが生まれていくことを期待しています。



7.30 神原中学校区



8.1 桃山中学校区



8.20 西岐波中学校区

「学校・地域連携カリキュラム」の質をより高めるための見直しのポイントを「学校・地域連携カリキュラムを生かした社会に開かれた教育課程の実現」(山口県教育委員会)より紹介します。チェックしてみましょう。

《「グランドデザイン」の見直しポイント》

- 【内容面】☐ 育成をめざす資質・能力、育てたい子どもの姿等を明記し、互いの関連を示している。
- 【内容面】☐ より多くの人がかかるような平易な表現にしている。
- 【運用面】☐ 校内外の掲示板等を用いた見える化を図り、学校、家庭、地域が共有に努めている。
- 【運用面】☐ 学校評価等と関連させるとともに、学校運営協議会等で課題等を話し合い、常に見直す機会を設けている。

《「9年間の単元配列表」の見直しポイント》

- 【内容面】☐ 総合的な学習の時間の探究課題を明記するとともに、教科横断的な視点で組み立てている。
- 【内容面】☐ 9年間を見通して、地域資源を活用した教育活動を設定している。
- 【運用面】☐ 小・中学校がともに見える化に努め、9年間の計画と日々の教育活動との関係を常に確認している。
- 【運用面】☐ 育成をめざす資質・能力等により、教育活動の成果と課題を随時検証している。

令和7年度宇部市地域連携教育担当者研修会のお知らせ

(兼 宇部市地域学校協働活動研修会 兼 第2回宇部市地域学校協働活動推進員連絡会議
兼 第2回宇部市社会教育推進委員会連絡会議)

日時：令和7年10月7日(火) 18時00分～20時00分

場所：ときわ湖水ホール

内容：船木・恩田社教推、二俣瀬小・厚南中学運協、4団体の実践発表

テーマ「未来につなげよう！地域・社会のために私たちができること」について語り合ひましょう！

参加してね！

